

Programming Systems

2 units (selection)

Masao Fuketa · ASSOCIATE PROFESSOR / INTELLIGENT SYSTEMS, DEPARTMENT OF INFORMATION SCIENCE AND INTELLIGENT SYSTEMS

Target) 高機能言語によるプログラミングを学ぶことにより、より高度なソフトウェア開発技法を修得させる。

Outline) Perl 言語を通してスクリプト系言語によるシステムプログラミング用のプログラミング技術を習得する。また、Web アプリケーションの作製法を習得する。単にプログラミング言語の講義だけでなく、毎回講義の後に演習問題またはレポート課題を出題する。

Keyword) Perl, CGI, Web アプリケーション

Fundamental Lecture) “Introduction to Computer”(1.0), “Introduction to Programming”(1.0)

Relational Lecture) “Programming Methodology”(0.3), “ソフトウェア工学”(0.3)

Goal)

1. 構造化や抽象化などの種々のプログラミング言語に共通の概念や機能を習得することができる。
2. Perl を習得することができる。
3. CGI の仕組みを理解できる。

Schedule)

1. Perl・CGI とは
2. スカラ変数・リスト・ハッシュ
3. Web アプリケーション
4. CGI の作成方法
5. ファイル操作
6. 文字コード
7. アクセスカウンタの作成
8. モジュール
9. 正規表現によるパターンマッチング
10. アンケートページの作成
11. 画像操作
12. 掲示板の作成
13. クッキー
14. ショッピングカートの作成
15. 質問・総括
16. 期末試験

Evaluation Criteria) レポート (40%), 期末試験 (60%) として評価し、総合点が 60% 以上を合格とする。

Reference) 玉川純 著「はじめての Perl/CGI プログラミング」秀和システム

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=216378>

Student) Able to be taken by only specified class(es)

Contact)

⇒ Fuketa (Dr.603, +81-88-656-7564, fuketa@is.tokushima-u.ac.jp) MAIL
(Office Hour: 木曜日15:00~ 18:00)

Note)

- ◇ 再試験は実施しない
- ◇ 授業を受ける際には、2 時間の授業時間毎に 2 時間の予習と 2 時間の復習をしたうえで授業を受けることが、授業の理解と単位取得のために必要である。
- ◇ 授業計画 1~ 14 は、各講義の最後に行なわれる演習および最終試験により達成 度評価を行なう。